補正書の請求の範囲

[2005年5月2日(02.05.05)国際事務局受理:出願当初の請求の範囲1-3、5、7、10,12及び16は補正された:他の請求の範囲は変更なし。(4頁)]

[1] (補正後)入力映像を階層符号化して基本レイヤおよび拡張レイヤの映像ストリームとして送信する映像送信装置であって、

基本レイヤを符号化する第1符号化手段と、

拡張レイヤを符号化する際の分割領域を算出する算出手段と、

拡張レイヤを算出された分割領域毎にフレーム内符号化する第2符号化手段と、

符号化された拡張レイヤの、算出された分割領域毎の映像ストリームにおける格納位置 に関する情報を生成する第1生成手段と、

を有する映像送信装置。

[2] (補正後) 生成された格納位置情報を用いて、符号化された拡張レイヤから特定領域の映像データを抽出する抽出手段、

をさらに有する請求項1記載の映像送信装置。

[3] (補正後) 前記算出手段は、

基本レイヤにおいて同一または類似の動きベクトルを持つ領域を、拡張レイヤにおいて 同一領域であるものとして分割領域の算出を行う、

請求項1記載の映像送信装置。

[4] 前記算出手段は、

映像中の特定領域が細かい領域に分割されるように分割領域の算出を行う、 請求項1記載の映像送信装置。

[5] (補正後) 前記算出手段は、

各領域の大きさが特定物体の検出結果に等しくなるように分割領域の算出を行う、 請求項1記載の映像送信装置。

[6] 前記算出手段は、

画面の中央部が細かい領域に分割されるように分割領域の算出を行う、

請求項1記載の映像送信装置。

[7] (補正後) 特定領域に関する情報を取得する取得手段、をさらに有し、

前記算出手段は、

取得された特定領域情報を用いて分割領域の算出を行う、

請求項1記載の映像送信装置。

[8] 算出された分割領域に関する情報を送信する第1送信手段、をさらに有する請求項1記載の映像送信装置。

[9] 符号化された基本レイヤにおいて符号化された拡張レイヤを復号化するために復号化 が必要な領域を示す復号化領域情報を生成する第2生成手段と、

生成された復号化領域情報を送信する第2送信手段と、

を有する請求項1記載の映像送信装置。

[10] (補正後) 前記第2送信手段は、

生成された復号化領域情報を符号化された基本レイヤの映像ストリームに格納して送信を行う、

請求項9記載の映像送信装置。

[11] 請求項1記載の映像送信装置から送信された映像ストリームを受信する映像受信装置であって、

符号化された基本レイヤを受信する第1受信手段と、

受信された符号化基本レイヤを復号化する第1復号化手段と、

符号化された拡張レイヤを受信する第2受信手段と、

受信された符号化拡張レイヤを復号化する第2復号化手段と、

復号化された基本レイヤおよび復号化された拡張レイヤを合成する第1合成手段と、

前記第1合成手段の合成結果を表示する表示手段と、

を有する映像受信装置。

[12] (補正後) 請求項8記載の映像送信装置から送信された映像ストリームを受信する映像 受信装置であって、

送信された分割領域情報を受信する第3受信手段と、

受信された分割領域情報を復号化された基本レイヤと合成する第2合成手段と、

ユーザの指定により特定領域を設定する設定手段と、をさらに有し、

前記表示手段は、

前記第2合成手段の合成結果を、前記第1合成手段の合成結果と同一画面または

別画面で表示する、

請求項11記載の映像受信装置。

[13] 拡張レイヤを符号化する際の分割領域を指定する指定手段と、

前記指定手段の指定結果を送信する第3送信手段と、

をさらに有する請求項11記載の映像受信装置。

[14] 復号化領域情報を受信する受信手段、をさらに有し、

前記第1復号化手段は、

受信された復号化領域情報を用いて復号化処理を行う、

請求項11記載の映像受信装置。

[15] 前記第1復号化手段は、

受信された復号化領域情報に含まれる領域を動きベクトルの方向に拡大し、この拡大後の復号化領域情報を用いて復号化処理を行う、

請求項14記載の映像受信装置。

[16] (補正後) 入力映像を階層符号化して基本レイヤおよび拡張レイヤの映像ストリームとして て送信する映像送信方法であって、

基本レイヤを符号化する第1符号化ステップと、

拡張レイヤを符号化する際の分割領域を算出する算出ステップと、

拡張レイヤを前記算出ステップで算出した分割領域毎にフレーム内符号化する第2符号化ステップと、

前記第2符号化ステップで符号化した拡張レイヤの、前記算出ステップで算出した分割 領域毎の映像ストリームにおける格納位置に関する情報を生成する第1生成ステップと、 を有する映像送信方法。

[17] 請求項16記載の映像送信方法を用いて送信された映像ストリームを受信する映像受信方法であって、

符号化された基本レイヤを受信する第1受信ステップと、

前記第1受信ステップで受信した符号化基本レイヤを復号化する第1復号化ステップ と、

符号化された拡張レイヤを受信する第2受信ステップと、

前記第2受信ステップで受信した符号化拡張レイヤを復号化する第2復号化ステップ と、